



## 家畜の暑熱対策

今年は平年より暑くなりそうです。  
暑熱により採食量や受胎率が低下し、生産性が損なわれる可能性があります。  
家畜にとって快適な環境づくりをしましょう！

### ①熱を遮る

- すだれ、遮光ネット等の設置
- 屋根、壁の石灰塗布

屋根への石灰塗布→



### ②熱を逃がす

- 換気扇、扇風機による送風
- 毛刈り（牛）

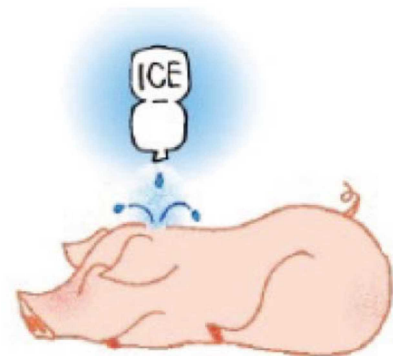
換気扇での送風→



### ③冷やす

- 散水

- ドロップクーリング（ペットボトルクーリング）  
8分目まで水を入れ凍らせた2L ペットボトルの口を下にして吊るし、水滴を首筋に当てる。



### ④飼養管理

- 密飼いを避ける
- いつでも新鮮で冷たい水を飲めるようにする（ウォーターカップの清掃）
- 涼しい時間帯の飼料給与
- ビタミン、ミネラルの補給

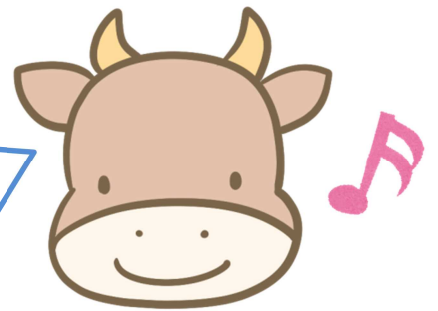
## ⑤畜種別の対策

- 肉用牛：採食量が低下したら**ビタミンA**を添加する。
- 乳用牛：27℃を超えると乳量が激減するといわれているので、上記の対策の他に**トンネル換気等**を設置する。
- 養豚：育成豚は**不断給餌から制限給餌に切り替え、涼しい時間帯に一気に食べさせる**ようにする。
- 鶏：配合飼料に**重曹とビタミンC**を添加する。

対策は組み合わせるとより効果的です！

生産性が低下してからではなく、  
早めに対策を行うことが重要です。

家畜の様子をこまめに観察し、  
暑熱によるストレスの軽減に努めましょう。



**万が一、発熱、呼吸の乱れ、失神、食欲不振、脱水等  
熱中症の症状がみられたときは早急に診療を受けさせてください。  
また、家畜を涼しい場所に移動させ、  
頭や胸を中心にたっぷり冷水をかけてあげてください。**

〒035-0072 むつ市金谷2丁目 18-25 電話 0175-22-1254 FAX 0175-22-1259  
夜間及び休日の連絡先 090-5841-6810  
下北地域県民局地域農林水産部むつ家畜保健衛生所 むつ地区家畜衛生推進協議会